

量子コンピュータ 開発のための応用物理

量子コンピュータの開発が世界的に急ピッチで進められています。特に、Googleが発表した量子超越性の検証実験には世界中が注目しました。

しかしながら一方で、量子コンピュータに実装される量子ビットの数が増えるにしたがい、新しい工学的な問題も明らかになりつつあります。

本シンポジウムでは、量子コンピュータを支える様々な技術を取り上げ、克服すべき課題とその対策について議論します。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

招待講演者(講演順)

田渕 豊 (東京大学)

Maika Takita (IBM)

牧瀬 圭正 (産業技術総合研究所)

寺井 弘高 (情報通信研究機構)

森 貴洋 (産業技術総合研究所)

磯谷 順一 (筑波大学)

日時

2020年3月13日(金) 午後

場所

上智大学 四谷キャンパス

第67回 応用物理学会 春季学術 講演会

シンポジウム

(technical)

3.光・フォトニクス

企画

応用物理学会

量子情報工学

研究会

世話人

根本香絵(NII)

廣川真男(広島大)

松崎雄一郎(AIST)

辻野賢治(TWMU)